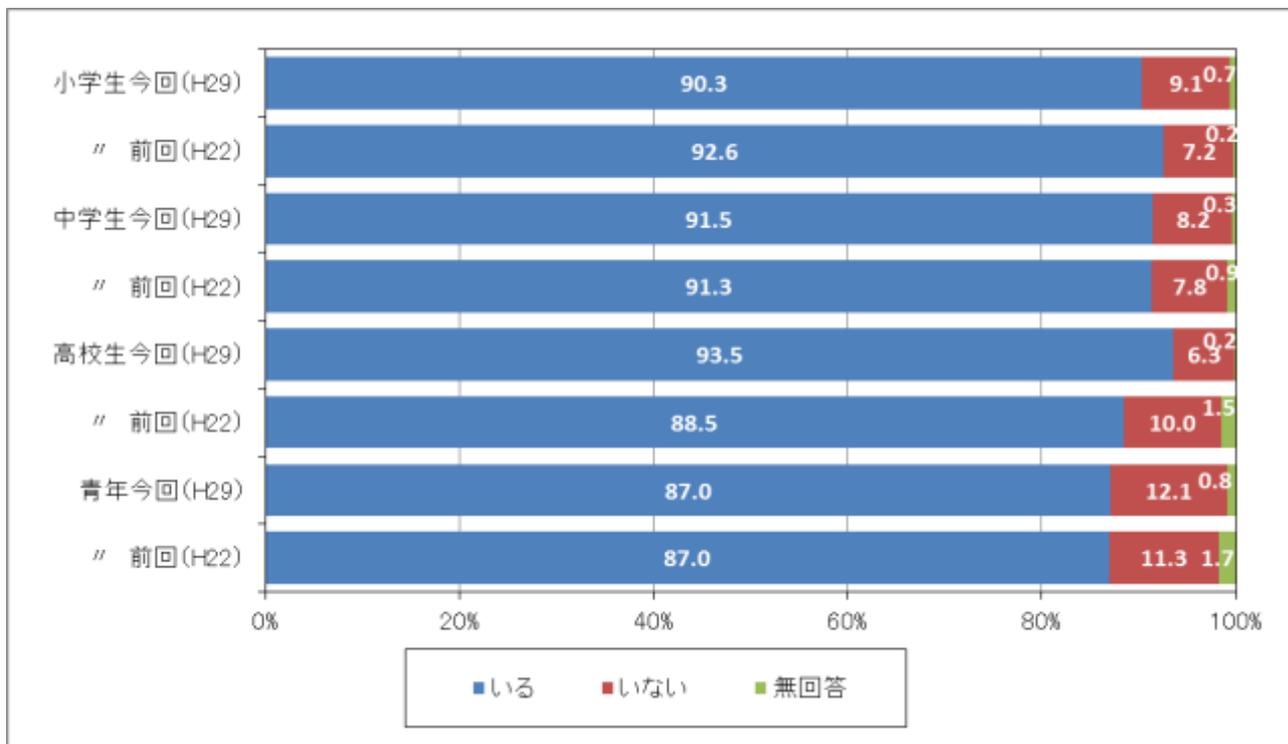


## IV 青少年の友人関係と悩み

### 1 友人関係の状況

(1) 友人の有無：（質問）あなたは、心を打ち明けて話せる友人がいますか。

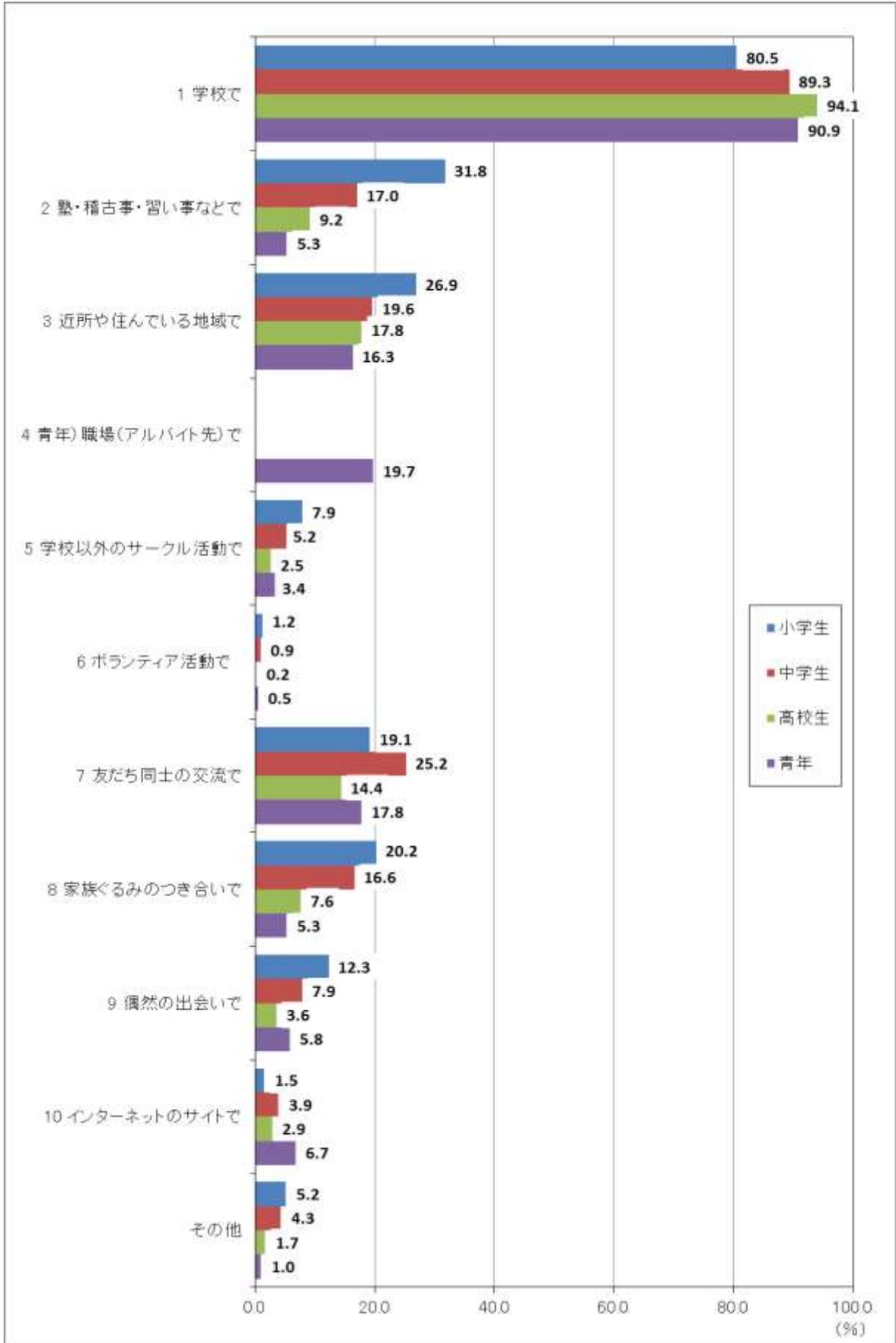
- ・前回調査と同様、青少年全体の約9割が、「心を打ち明けて話せる友だち」がいる。



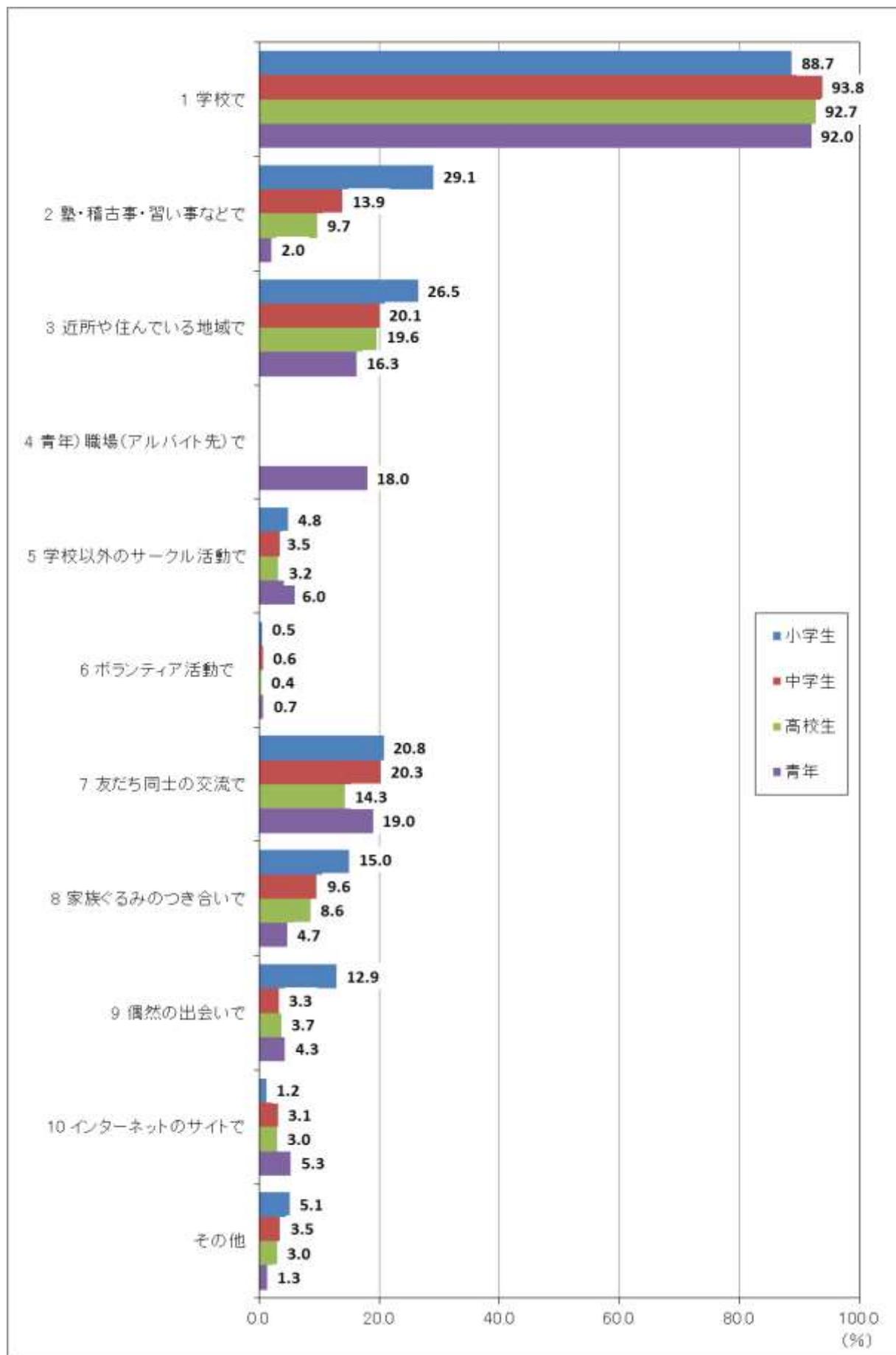
(2) 友人選択の場：（質問）それはどこで、また何がきっかけで得た友だちですか（複数回答）。

- ・友人を得たきっかけは、各年代とも「1 学校で」の割合が約9割と圧倒的に高い。
- ・小学生では「2 塾・稽古事・習い事などで」（31.8%）の割合が、他の年代より高くなっている。

【今回調査】



【前回（H22）調査】

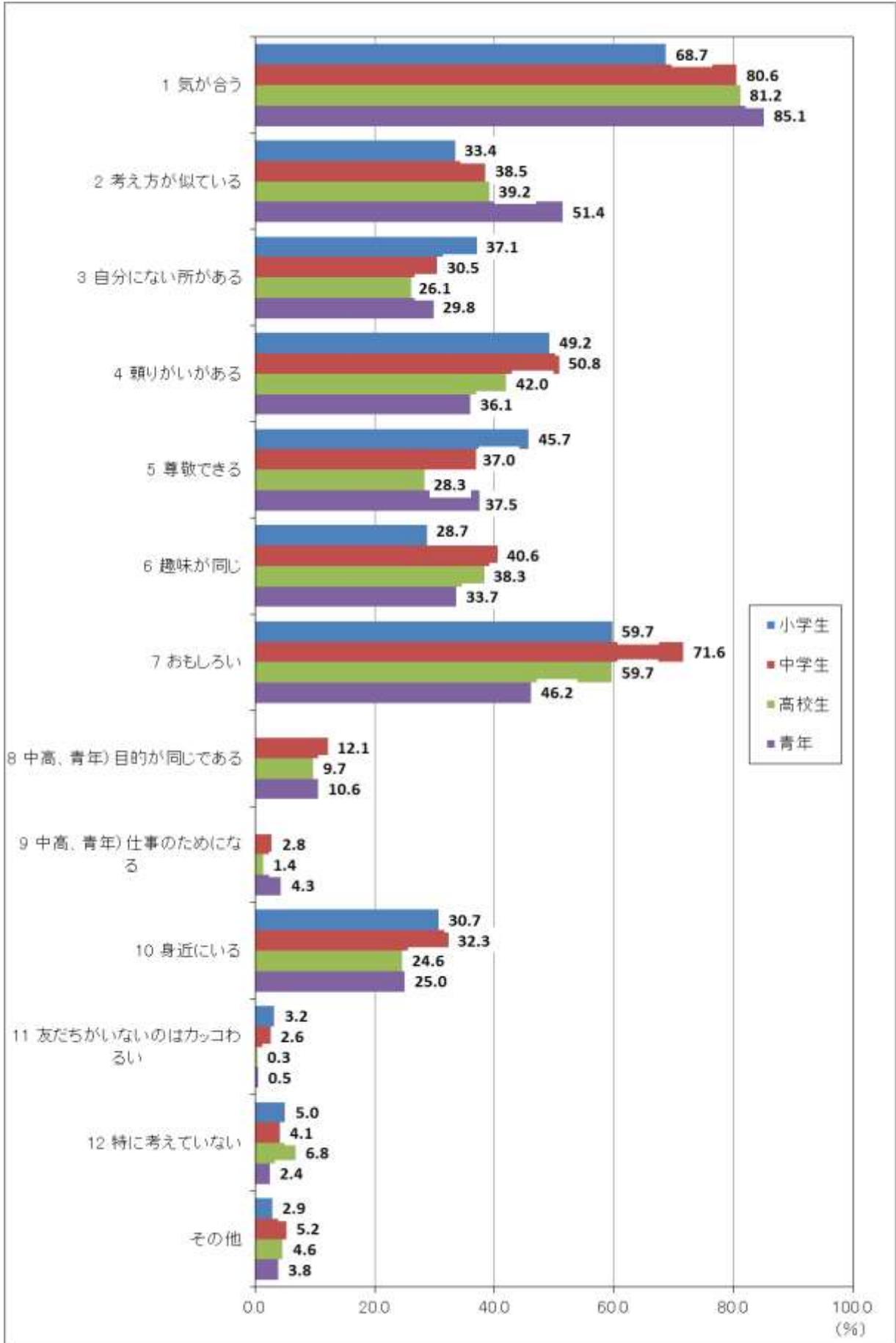


(3) 友人選択の基準：

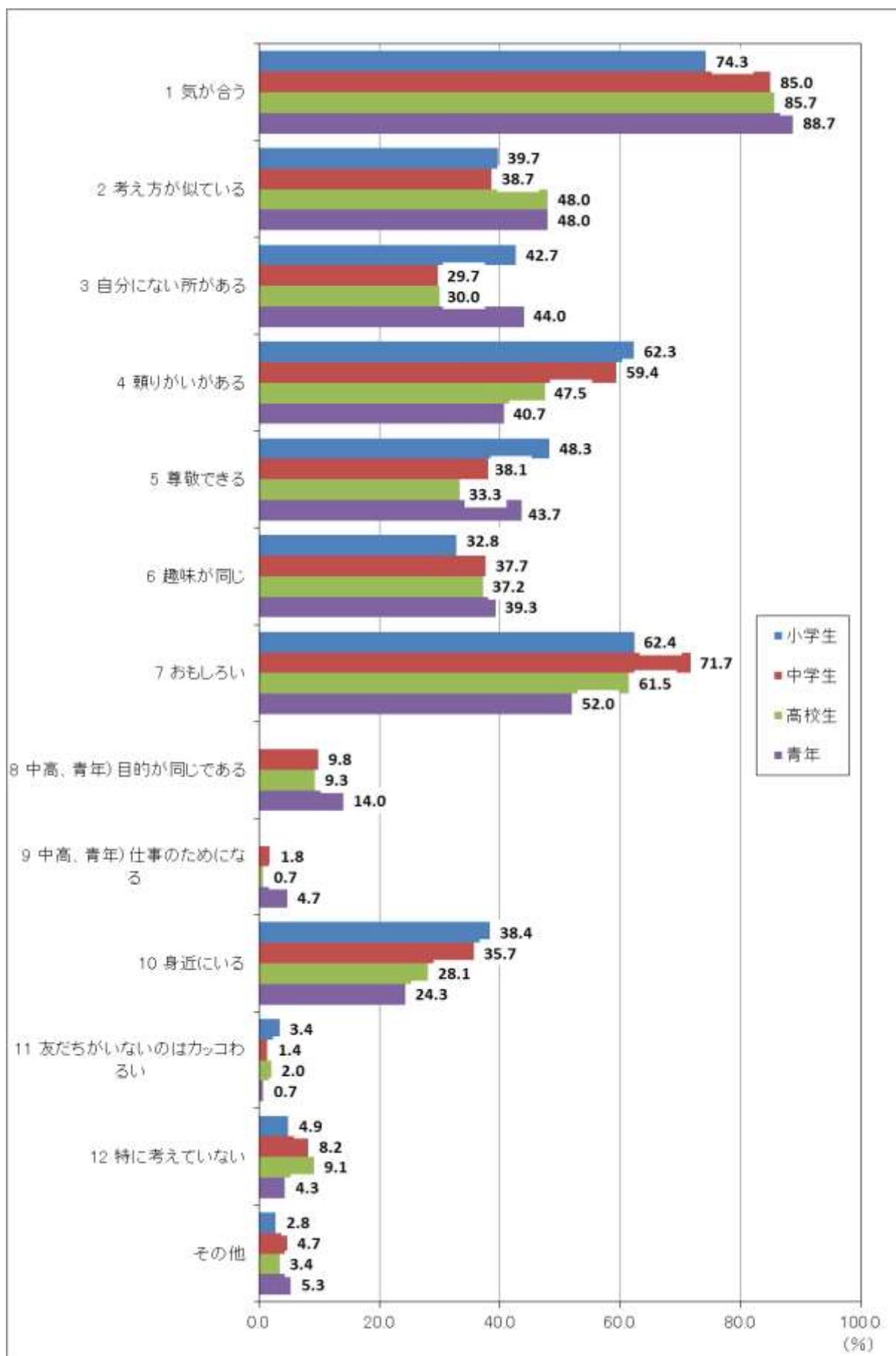
(質問) あなたは、友だちを選ぶとき、どのような点を大切にしますか(複数回答)。

- ・各年代とも前回調査と同様、「1 気が合う」と答えた割合が一番高く、次に小中高校生は「7 おもしろい」、「4 頼りがいがある」の割合が、青年は「2 考え方が似ている」「7 おもしろい」の割合が比較的高い。

【今回調査】



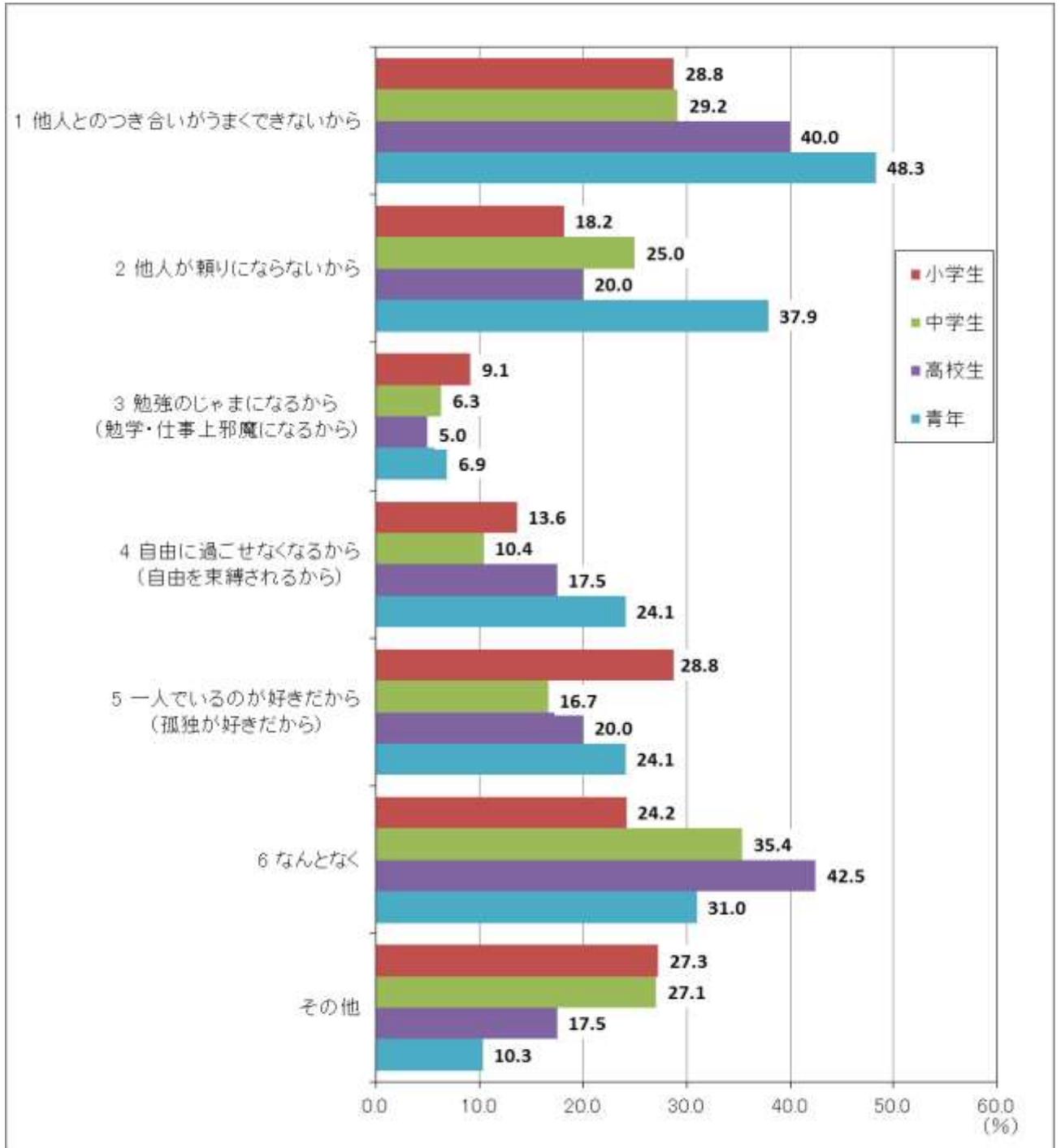
【前回（H22）調査】



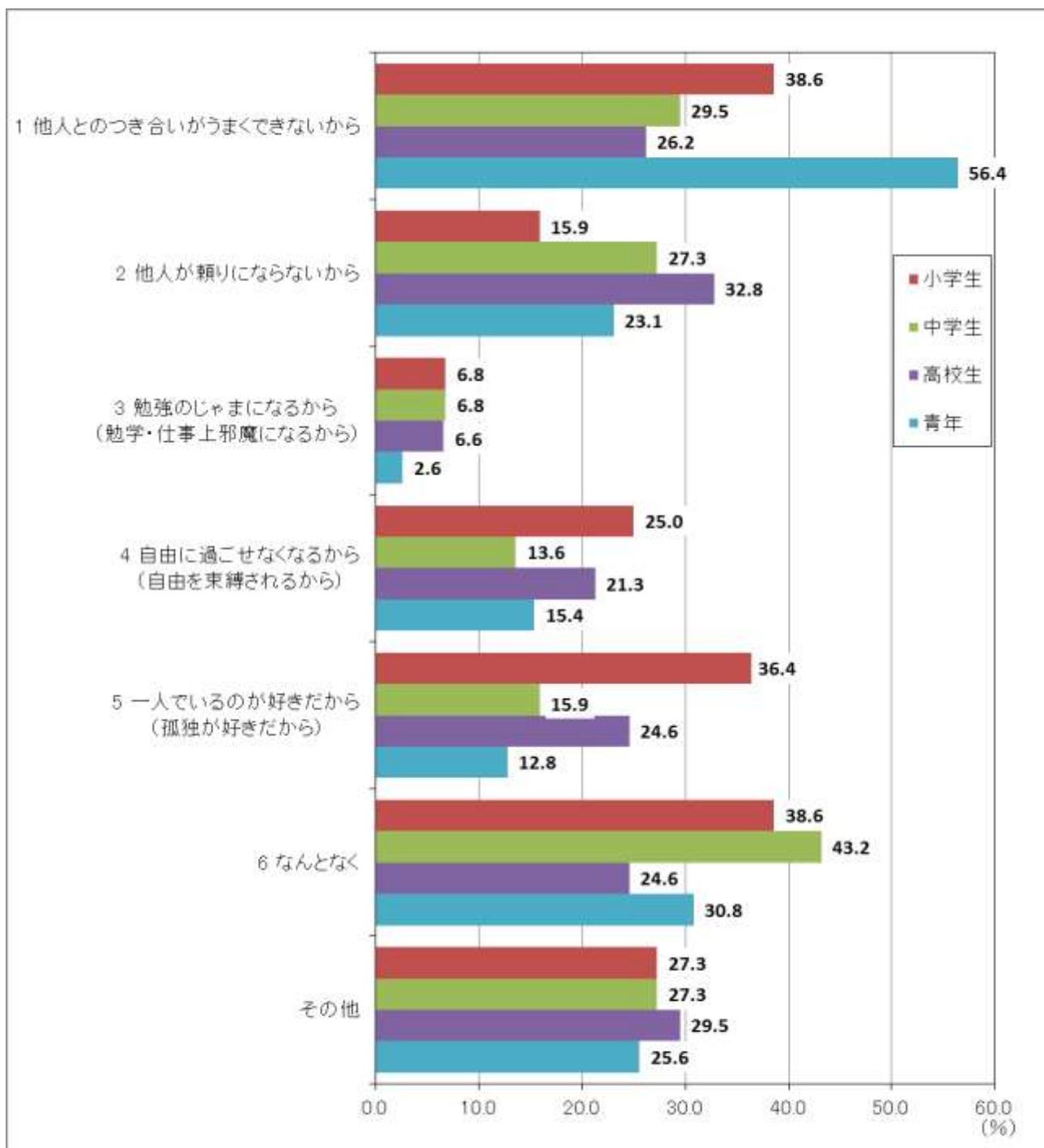
(4) 友人を持たない理由：（質問）あなたが、友だちを持っていない理由は何ですか（複数回答）。

- ・小学生は、「1 他人とのつき合いがうまくできない」(28.8%)、「5 一人であるのが好きだ」(28.8%)の割合が高く、中高生は、「6 なんとなく」(中学生 35.4%、高校生 42.5%)、「1 他人とのつき合いがうまくできない」(中学生 29.2%、高校生 40%)と答えた割合が高い。
- ・青年は、「1 他人とのつき合いがうまくできない」(48.3%)、「2 他人が頼りにならない」(37.9%)と答えた割合が多い。
- ・「1 他人とのつき合いがうまくできない」は年代が上がるにつれ高くなっている。
- ・前回調査と比べると、高校生で「1 他人とのつき合いがうまくできない」(26.2%→40%)、「6 なんとなく」(24.6%→42.5%)の割合が増えている。

【今回調査】



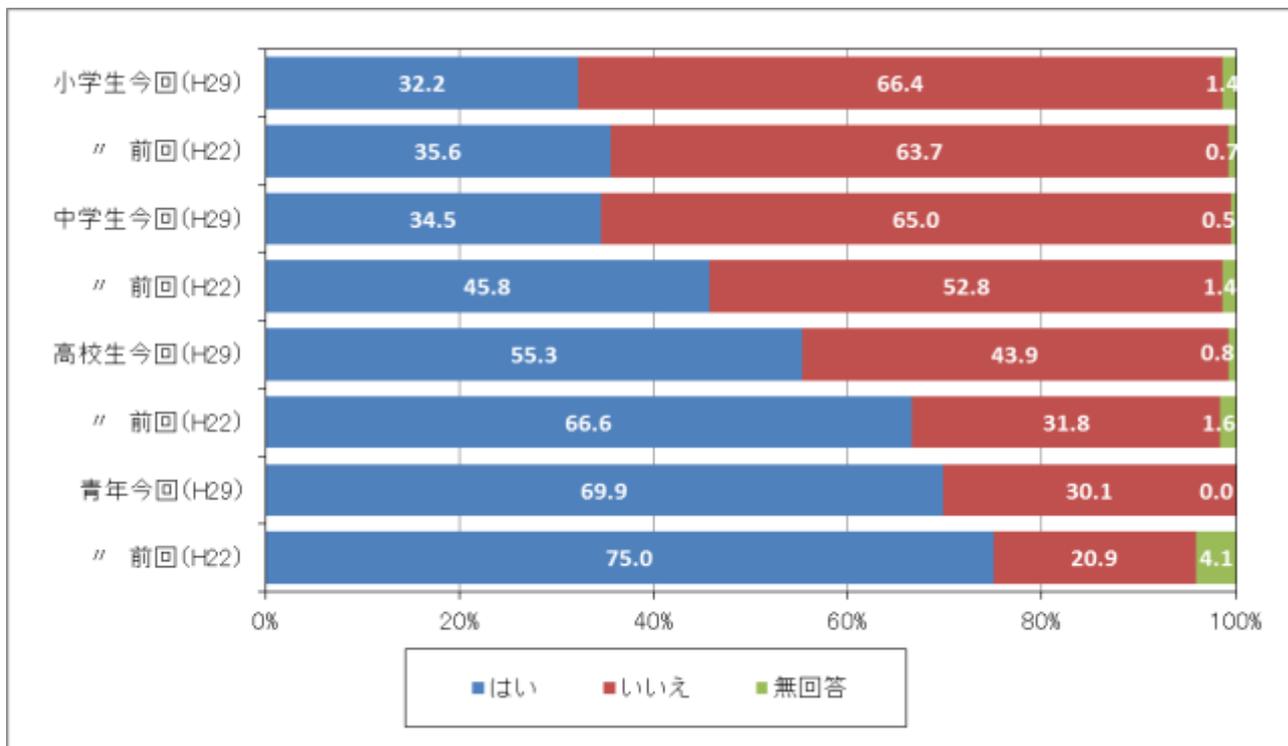
【前回（H22）調査】



## 2 悩みの状況

(1) 悩みの有無：（質問）あなたは、今、悩みや心配ごとがありますか。

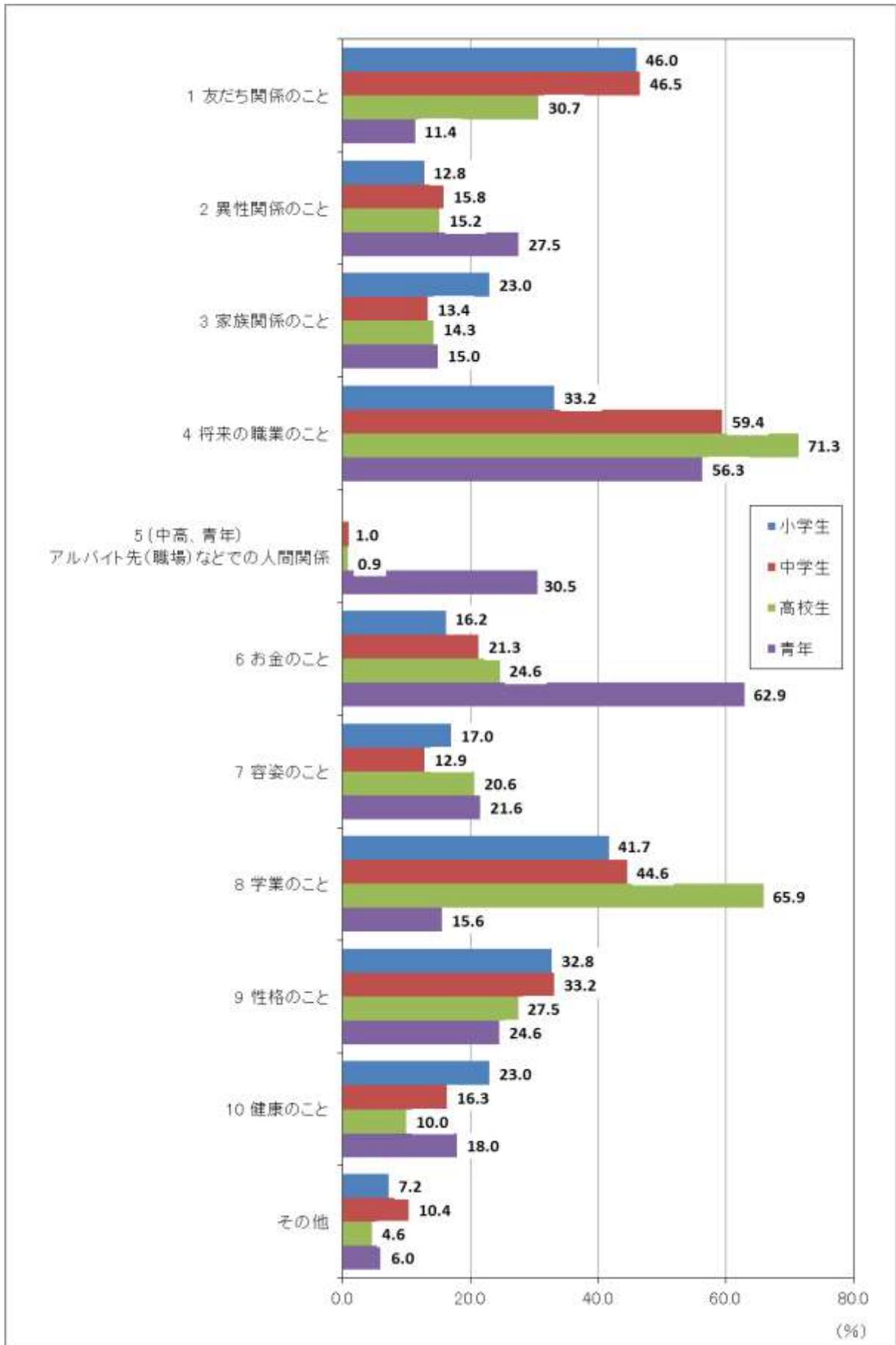
- ・悩みや心配事が「ある」と答えた割合は、小学生(32.2%)、中学生(34.5%)、高校生(55.3%)、青年(69.9%)と、年代が上がるにつれ高くなっている。
- ・前回調査と比較すると、悩みや心配事が「ある」と答えた割合は、各年代で減少している。



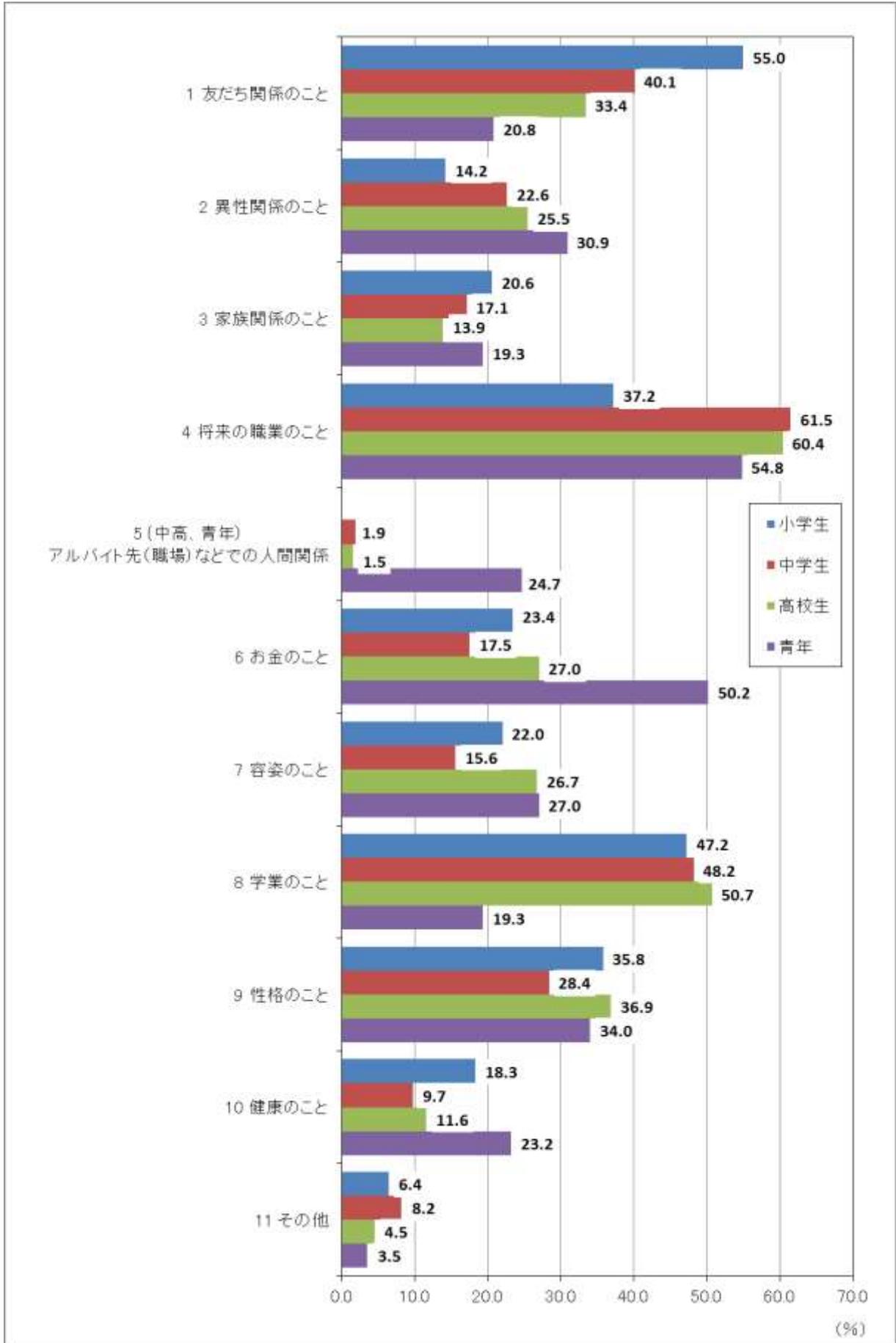
(2) **悩みの内容**：（質問）どんな悩みですか（複数回答）。

- ・小学生では「1 友だち」(46.0%)、「8 勉強」(41.7%)、中高生では「4 将来の職業」(中学生 59.4%、高校生 71.3%)、「8 学業」(中学生 44.6%、高校生 65.9%)、青年では、「6 お金」(62.9%)、「4 将来の職業」(56.3%)の割合が高い。
- ・前回調査と比較すると、高校生で「4 将来の職業のこと」(60.4%→71.3%)、「8 学業」(50.7%→65.9%)、青年で「6 お金」(50.2%→62.9%)が10%以上増加している。

【今回調査】



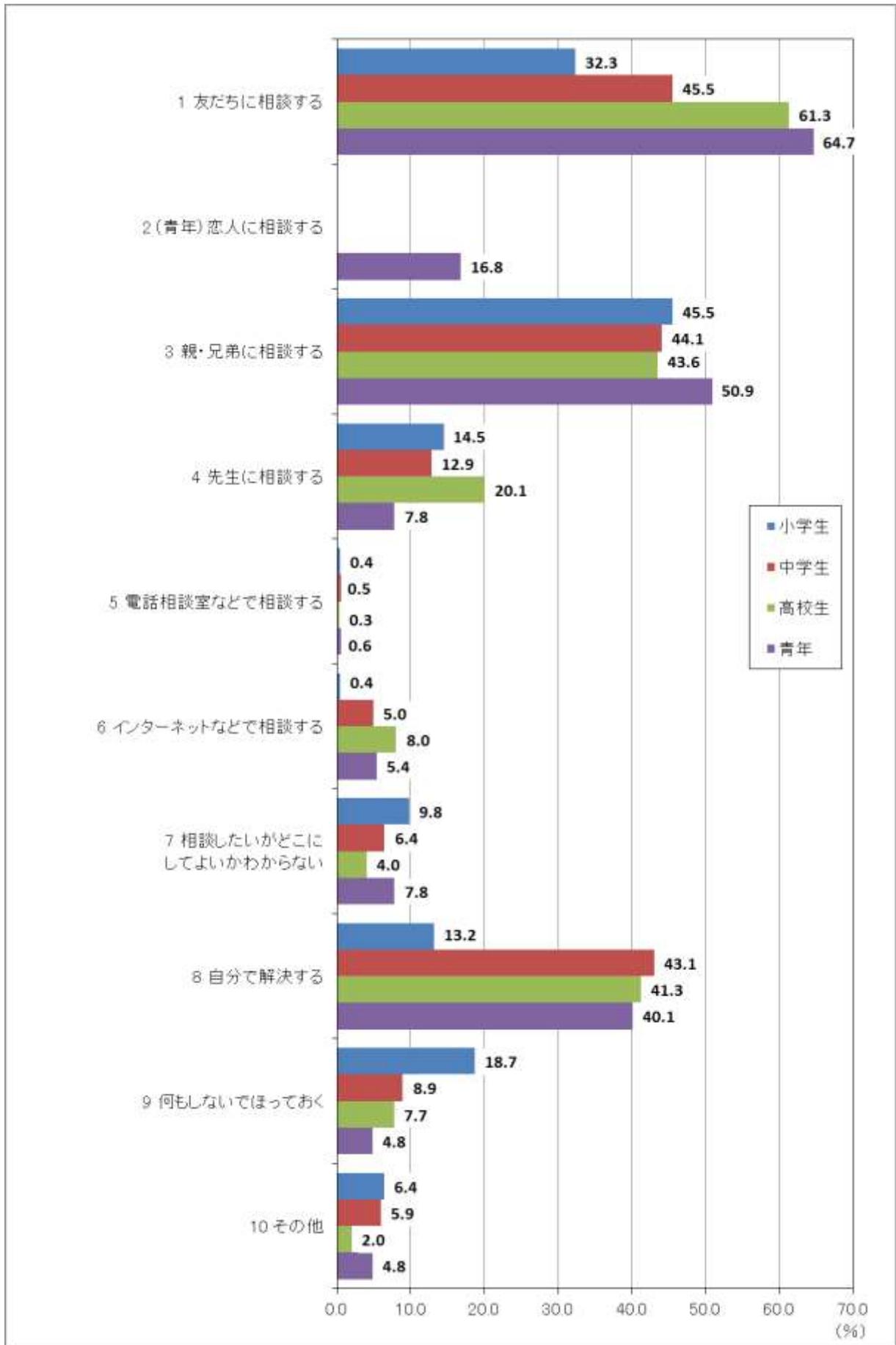
【前回（H22）調査】



(3) **悩みの解決方法**：(質問) 悩みや心配ごとは、どのようにして解決していますか(複数回答)。

- ・各年代とも、「1 友だちに相談する」(小学生 32.3%、中学生 45.5%、高校生 61.3%、青年 64.7%)、「3 親・兄弟に相談する」(小学生 45.5%、中学生 44.1%、高校生 43.6%、青年 50.9%) の割合が高くなっている。
- ・前回調査と比較すると、中高生、青年で、「8 自分で解決する」の割合が増加している。(中学生 19.1%→43.1%、高校生 24.5%→41.3%、青年 20.8%→40.1%) 小学生で「1 友だちに相談する」の割合が低くなっている。(51.8%→32.3%)

【今回調査】



【前回（H22）調査】

